

会員数 22,304人  
 班数 49班  
 宅配会員 275人  
 宅配部数 5,407部  
 特定健診受診者数  
 115人(6月末)

# 札幌東健康友の会

発行 札幌東健康友の会  
 発行責任者 阿部真智子  
 〒007-8505  
 札幌市東区東苗穂5条1目8-3  
 勤医協 共同ビル内  
 011-782-3317

## 友の会会員のみなさまへ

中央病院副院長  
 中野亮司

多くの医療機関が新型コロナウイルス感染症の影響で非常に厳しい経営状況に陥っています。また発熱患者の救急搬送がたらいまわしにされるという事態も起きました。そのような中で、勤医協中央病院でクラスターが発生、当該病棟に入院していた患者様と勤務した職員など17名の感染が判明しました。重症な職員はいませんが、入院治療が必要となった職員や入院が必要でなくともウイルスのPCR検査での陰性化の確認までホテルでの隔離が必要となった職員がいました。また、多くの職員が濃厚接触者ということで2週間の自宅待機となり、稼働可能な職員が確保できず診療制限を余儀なくされました。最初の感染者発生から1ヶ月以上診療制限がありました。診療制限の期間は、病院

## 喜・マスクをUNUSUAL!

★勤医協札幌看護専門学校  
 マスクありがとうございました。マスク1000枚を全学生、約180人に手渡しました。お礼の言葉を一部紹介させていただきます。「この度はたくさんさんのマスクを送ってくださり本当にありがとうございました。今年入学したばかりの1年生ですが、日々の勉強や活動に励み立派な看護師を目指します。お体にお気をつけてお過ごしください」(1年生Yさん)



写真上、勤医協札幌看護専門学校学生自治会役員のみなさん。マスクとともに。

をあげて感染対策に取り組みました。個人防護具の不足という大きな障壁がある中で、断らない救急診療を実践してきましたが、最も重要だったのは適切な手指消毒と適切なマスクの着用です。すべての患者に対して必要かつ十分な感染防御を行うという基本の徹底でした。職員には、感染対策について感染対策チームからの情報発信と教育を行い、日常診療において現場でも正しく実践することを指導しました。自宅待機となった職員には、復帰の際にまず感染対策のレクチャーを行い、十分に理解してもらってから現場に出るようにしました。中央病院は、無差別・平等の断らない救急医療とがん・専門医療を目指している施設です。今回の診療制限により、そのいずれも長期にわたる大幅に縮小することとなり、周辺の医療施設や介護事業所には大きな負担をおかけしました。この度の経験を大きな教訓

★東在宅総合センター  
 友の会のみなさまがご自分でできることを自宅でそれぞれが病院・介護施設職員のために心を込めて用意してくれたことに、本当に感謝しています。いつも友の会に支えていただいていると実感しています。ありがとうございます!



写真上、医療防護具学習会風景

★老人保健施設「柏ケ丘」  
 柏ケ丘では3月より、コロナ禍の関係で施設への外からの出入りを制限していました。古布が不足して大変困っていましたところ、東区友の会のみなさまに古布をわけいただき助かりました。誠にありがとうございました。

## 東苗穂小学校6年生から病院へメッセージ



『医療従事者のみなさん、コロナから守ってくれてありがとうございます』7月3日に東苗穂小学校の6年生(46人)が中央病院を訪れ、鈴木院長が手作りメッセージカードを受け取りました。子どもたちは緊急事態宣言による学校休校期間中や再開後の学習を通し、いのちを守ってくれている医療従事者の存在をあらためて意識し、新型コロナウイルスの最前線で働く医療従事者に感謝の気持ちを伝えたいとメッセージカードを作りました。カードは学校周辺の職員通勤路に掲示されており、足を止めて読みいる職員もいます。

## 幹事のつづき

休校が解除され、通学路に子ども達の姿が戻ってきました。来年度から中学校で使われる「教科書展」を見てきました。

多くの教科書に国の主権は国民にあり、すべて国民は個人として尊重されると明記される中で、「自由社」の教科書では、家族愛・愛郷心・愛国心を育み、社会秩序を重んじることが大事と謳う内容です。

歴史の教科書では、満州事変から始まる長い戦争に、日本はどのような関わりがあったのかについて触れ、戦争を美化してきた報道の誤りを指摘する教科書がある一方、「学び舎」の教科書では、国民は男も女も子どもも、敵の攻撃から国を守った。若者は特攻隊となつて国のために戦ったと記述しています。

国のために、国民が尊い命を犠牲にする戦争を正当化することは、決して許されることではありません。

二度とこのような歴史を繰り返さないためにも、教科書は子ども達に真実を伝えるものでなければなりません。(英)



医療費が心配な方はご相談を 011-782-9111 勤医協中央病院 (代表)

各サークルのご案内

【囲碁】毎週木曜日9:00-13:00 第4木曜日は13:30- ☎(佐々木783-3021 または上田782-0688)

【初心者・囲碁教室】毎週土曜日 9:00-13:00

【フラダンスサークル「カトレア」】第2・4金曜日13:30-15:00 ☎(佐藤782-0942 または目黒782-9276)

【ふまねっと教室】第2水曜日 8月12日(水)10:00-11:30 ☎(吉岡214-9650)

【手作りサークル】第1土曜日 8月1日(土)13:30- ☎(川口090-5225-2054)

【ウォーキングサークル】月1回 8月20日(木)さとらんど 集合場所:旧中病駐車場に10:00 ☎(東友の会事務所782-3317)

【社交ダンスサークル「すてっぷ」】毎週火曜と金曜日19:00-20:30 会場は共同ビル外 ☎(亀村090-3390-6585)

サークル・ボランティア活動(一部)を再開します

8月からサークルおよびボランティア活動(一部)を再開するにあたって、以下の感染防止対策の原則を確認しました。



■サークル活動の感染対策の原則 — 共通項目

- ①3密(密閉、密集、密接)を避ける→人数、時間の短縮をはかる
・人との距離を一定程度あける、1.5m~2m、手を伸ばして届かない距離
・室内のこまめな換気、毎時2回、2方向の窓、戸を数分間全開
・対面での会話や発声、室内で多人数の呼気が激しくなる運動は避ける
②マスクの着用、行事前後の手洗い、手指消毒の徹底
③事前の体温測定、発熱者、下痢、吐気など胃腸症状者は参加しない
④会食は当面しない
⑤活動前後の会場内の清拭消毒(アルコール消毒、清拭布などは会場に準備する)
⑥参加者名簿(氏名、連絡先、体調チェック表、開催時間を明記)を作成して事務局に提出

以上の感染防止対策を守って楽しい活動を行っていきましょう。
なお残念ですが、今年の日帰り温泉ツアーについては中止いたします。
地域サロンについては各サロンで開催にむけて検討をすすめております。

ほっと元気ふしこについては
◆伏古10条クリニックへお問い合わせ下さい。 ☎786-5588

古布募集布が不足しています

ご家庭で不要になったTシャツ・タオル・タオルケットなど綿の物でご協力をお願いします。
☎連絡先(782)3317友の会事務局

保険料が払えないなど困っていませんか
【国保・介護・後期110番】
相談日 8月27日(木)
午前10時~12時
※ご相談の方は事前にご連絡ください。
電話011(723)3366
(事務局:東区生活と健康を守る会)



伏古10条クリニック前の参加者のみなさん。

友の会憲法宣言再会!
7月9日に2月以降中止となっていた憲法宣伝を再開しました。
毎週行っている伏古民医連グループ主催のスタンディングに合流。
32人が参加しました。

憲法宣伝

◆8月9日(日)
ラルズ伏古店(伏古6条3丁目)
\*\*\*\*\*
◆8月25日(火)
東区役所前
午後1時友の会事務所
現地は午後1時30分集合

ボランティア
作業日のご案内
○古布切り
9月2日(水)
9時30分
○友の会新聞
郵送・宅配作業
8月26日(水)
9時
\*どちらも東友の会
事務所集合(共同ビル)

中止のお知らせ

- ひまわり号in白老
○北海道高齢者大会

右の写真は共同ビルで咲いた「幸福の樹」の花です。



健診のお知らせ
各種健診について、この間中止しておりましたが再開しております。ご都合の良い日を決め、お電話ください。
■勤医協中央病院
ご予約・問合わせ健診センター
782-9124
■勤医協伏古10条クリニック
ご予約・問合わせ